

様式1:個別事業妥当性評価(個票)

1.事業の概要

(1) 地区・箇所・路線名	玉伝深谷線	(7) 施策目標	(21)森林保全のためのアクセス路確保
(2) 施工場所	白浜町玉伝～田辺市深谷	(8) 事業の狙い	木材生産コストの低減及び森林整備の促進を図るため、林内路網を整備する。
(3) 事業名	林道整備	(9) ために用いた主な指標(※1)	[指標名] 林業効果指数 [指標値、現象] 5.00
(4) 担当部課	林業振興課		
(5) 総事業費	2,144 百万円		
(6) 事業期間	令和8年度～令和17年度		

2.事業内容の妥当性

		代替案との比較	
		当該事業案	主な代替案
(1) 事業内容	① 事業内容の組み合わせ	[主な事業内容] 開設 [他の事業内容] -	[主な事業内容] - [他の事業内容] -
	② 主要な事業内容の位置・ルート	-	-
	③ 主要な事業内容の規模	第2種2級 L=11.84km、W=4.0m	-
(2) 施策目標への貢献度	① 貢献度指標への効果	[指標名] 林業効果指数 [効果の大きさ] 5.00	[指標名] - [効果の大きさ] -
	② 効果発現のポイント	・森林整備面積の増 ・利用区域内の木材利用	-
(3) 副次効果	① 主な副次効果	地球温暖化の防止	-
	② 効果発現のポイント	持続可能な森林経営の確保 植樹・間伐等の実施	-
事業内容の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	検討事項の内容	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 代替案なし	代替案と比較検討していない理由	当区域の森林資源の循環利用を進めるための路線であるため、比較検討する代替案がない
		主な事業内容の規模の妥当性	(特に、事業の必要性を検討するために用いた主な指標(※1)との関係から説明) 区域の森林を効率的に整備・利用するうえで妥当である
	<input type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 事業内容の組み合わせ	-
		<input type="checkbox"/> 主な事業内容の位置・ルート	-
	<input type="checkbox"/> 代替案あり	<input type="checkbox"/> 主な事業内容の規模	(特に、事業の必要性を検討するために用いた主な指標(※1)との関係から説明) -

3.経済効率面の妥当性

(1) 費用便益分析	<input checked="" type="checkbox"/> 分析対象	[現在価値合計]	3,199,892 千円	
	<input type="checkbox"/> 分析対象外	[主な内訳]		
		・ 森林整備経費縮減等便益	2,819,465 千円	
		・ 木材生産等便益	215,956 千円	
		・ 災害等軽減便益	164,471 千円	
	② 費用	[現在価値合計]	2,087,477 千円	
	③ 分析結果	[費用便益比]	1.53	[純現在価値] 1,112,415 千円
	④ 分析結果に関する特記事項	-		
	⑤ 参考資料名	林野公共事業における事前評価マニュアル		
経済効率面の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	-		

4. 環境的側面の妥当性

		生活環境への影響	生態系への影響	その他環境への影響
(1) 環境への影響	<input type="checkbox"/> 環境影響評価の対象事業である	(環境影響評価の対象事業、又は対象事業でなくても影響のある場合は、懸念される影響を記入)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 環境影響評価の対象事業でない	<input type="checkbox"/> 影響事項あり	<input type="checkbox"/> 影響事項なし	
(2) 対処方法	① 工法・施工方法等による配慮	(上記影響への工法・施工方法による工夫を記入)		
	② その他の方法による配慮	(上記影響へのその他の方法による工夫を記入)		
環境的側面の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当			

5. 県が実施することの妥当性

		県が実施する理由
(1) 事業形態	<input type="checkbox"/> 他の事業主体との共同事業	(他の事業主体との共同事業の場合、県の役割を記入)
	<input checked="" type="checkbox"/> 県のみが実施主体の事業	
県の実施することの理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等で定められている	(法令名と法令の趣旨を記入) 過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第16条第1項の規定に基づき県が実施
	<input type="checkbox"/> 効果の及ぶ地理的範囲からみて県が実施するのが妥当	(効果の内容及ぶ当該効果の概ねの地理的範囲を記入)
	<input type="checkbox"/> その他	(上記以外の理由を記入)
県が実施することの妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	(検討事項ありの場合、その内容を記入)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	

6. 計画の熟度

(1) 地元協力	<input checked="" type="checkbox"/> 協力あり	(地元協力の内容等を記入)
	<input type="checkbox"/> 協力なし	地元自治体より整備要望があり、協力が得られている
(2) 事業調整の状況	<input type="checkbox"/> 事業調整の必要あり	(事業調整の状況を記入(自然公園、文化財、公園、他部門の法令等に係る調整))
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業調整の必要なし	
熟度の妥当性	<input type="checkbox"/> 検討事項あり	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	

7. 実施妥当性の総合評価

評価結果	判定	検討事項又は条件
総合所見	<input type="checkbox"/> 再検討	
	<input type="checkbox"/> 妥当(条件付き)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	
総合所見	当該事業は、効率的な森林整備や木材の安定供給による森林資源の循環利用を図るうえで重要な路線であり、実施は妥当と判断される	